

The Bizen From Earth and Fire, Exquisite Forms

The備前

2019年 7月13日(土) ▶ 9月1日(日)

休館日 7月22日(月)、8月5日(月)、8月19日(月)

開館時間 9時～17時(入場は16時30分まで)

観覧料 一般 1,000(800)円、70歳以上の方・学生 800(600)円

※()内は前売りおよび20名以上の団体料金。

※18歳以下の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校の生徒は無料。

※身体障害者手帳、療育手帳、戦傷病者手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示者とその介護者(1名)は無料。

※前売券は、ローソンチケット(Lコード62726)、セブンチケットでお求めになれます。

主催 備前展萩実行委員会(山口県立萩美術館・浦上記念館、毎日新聞社、tys テレビ山口)、NHKプラネット中国

後援 山口県教育委員会、萩市、萩市教育委員会

特別協力 エフエム山口

—土と炎から生まれる造形美—



The 備前

—土と炎から生まれる造形美—

備前焼は釉薬を施さず土と炎の造形から生まれるシンプルで原始的なやきものとして、古くから日本人に愛されてきました。「窯変」「緋襷」「牡丹餅」「胡麻」「棧切」など、薪窯による焼成で生まれた景色は他のやきものにはないみどころです。

本展では桃山時代に茶人・数寄者によって見立てられた古備前の名品から、その古備前に魅せられ作陶に取り組んできた近代の作家、さらに先達から受け継いだ技術を生かして現代の備前を確立しようとする若手の作品まで、重要無形文化財保持者の作品も交えて、幅広くご紹介。シンプルでありながら、多彩な表現を生む備前の魅力を探ります。

室町・桃山時代から江戸時代の古備前の作品

源流としての備前焼 —茶の湯のうつわを中心に—



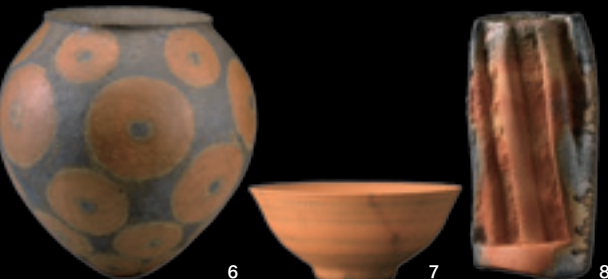
金重陶陽、藤原啓、山本陶秀、金重素山、藤原雄、伊勢崎満

近代の陶芸家と備前焼 —写しと創作—



伊勢崎淳、森陶岳、島村光、金重晃介、隱崎隆一、金重有邦、伊勢崎創、矢部俊一、伊勢崎晃一朗

現代の備前焼 —表現と可能性—



1. 島村光《大割木香炉》2012年 個人蔵 2.《耳付花入 銘 太郎庵》桃山時代 16-17世紀 個人蔵 3.《矢筈口耳付水指》桃山時代 16-17世紀 個人蔵 4. 金重陶陽《耳付水指》1958年 東京国立近代美術館蔵 5. 山本陶秀《伊部手花入》1942年 個人蔵 6. 森陶岳《丸紋壺》1973年 茨城県陶芸美術館蔵 7. 金重有邦《伊部茶盃》2014年 グレンバラ美術館蔵 8. 伊勢崎晃一朗《打文花器》2018年 個人蔵

イベントのご案内

1 記念講演会「近現代の備前陶芸一写しから創作へ」

※聴講無料
日時：7月13日(土) 13:30～15:00
講師：唐澤昌宏氏(東京国立近代美術館工芸課長)
会場：本館講堂(84席)

2 スペシャルトーク「備前焼の歴史と現在」※要観覧券

日時：7月14日(日) 14:00～15:10
講師：伊勢崎 淳氏(国指定重要無形文化財「備前焼」の保持者、出品作家)
伊勢崎 晃一朗氏(出品作家)
会場：本館展示室2階

3 感性でたのしむトーク ※要観覧券

会場：本館2階展示室
①「Shocking Ware Bizen(衝撃的なやきもの)」
日時：7月28日(日) 14:00～15:00
講師：島村光氏(岡山県指定重要無形文化財備前焼製作技術保持者、出品作家)
②「触れて感じるやきものたのしみ」
日時：8月4日(日) 14:00～15:00
講師：金重有邦氏(岡山県指定重要無形文化財備前焼製作技術保持者、出品作家)

4 ギャラリー・ツアー ※要観覧券

担当学芸員によるテーマ別作品解説
日時：8月11日(日・祝) 備前焼の歴史、8月18日(日) 古備前
8月25日(日) 近代の備前焼、9月1日(日) 備前焼の現在
いずれも 11:00～12:00
会場：本館2階展示室

5 鑑賞バスツアー

萩焼の古窯と窯元を学芸員と巡る展覧会鑑賞バスツアー
実施日：8月17日(土)
定員：40名[最小催行人数：5名]
参加費(昼食代含む、観覧料別途)：一般 3,000円 [メンバーズ会員 2,500円]
(旅行企画・実施) 防長交通株式会社
山口県萩市大字平安古町 553-1 TEL:0838-22-3811 FAX:0838-25-1258
国内登録旅行業第2-41号 国内旅行業務取扱管理者：藤崎友行(担当：禅院)

6 アート・フェスティバル 2019

恒例の人気アートイベントを会期中に開催。
展覧会に関連したワークショップも予定しています。
開催日：8月11日(日・祝)

「The 備前」展を何度も見たい方はメンバーズクラブがおすすめ。

会費 2,500円で特別展示(山口県立美術館の企画展も対象)が5回まで無料、6回目以降は半額でご覧いただけます。会員募集は7月31日まで。

各イベント等の詳細については、当館ホームページをご覧ください。

アクセス

[新山口駅から]

- 直行バス「スーパーはぎ号」(約60分)で萩・明倫センター下車、徒歩約5分
- 防長バス(約90分)で萩バスセンター下車、徒歩約12分
- [山口宇部空港から]
- 萩近鉄タクシー(乗合タクシー) 約70～80分(利用前日までに要予約)

[JR山陰本線]

- JR萩駅から萩循環まあるバス(西回り)約30分
- JR東萩駅から萩循環まあるバス(東回り)約30分
- JR玉江駅から徒歩約20分

[自動車]

- 「中国自動車道」美祿東JCT経由、「小郡萩道路」給堂ICから約20分
- 「山陰自動車道」三見ICから約10分、国道191号沿い



 山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古町586-1 TEL 0838-24-2400 URL <http://www.hum.prefyamaguchi.lg.jp/>